

株式会社 FCE

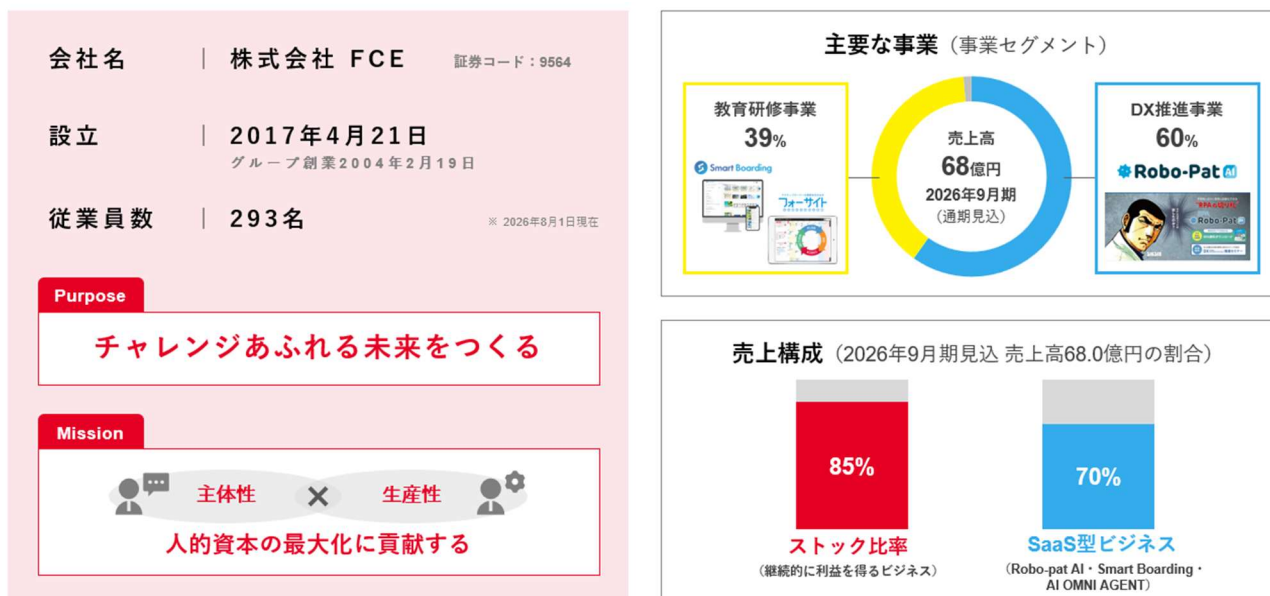
(東証スタンダード:9564)

■会社概要

当社の企業としての存在目的を意味するパーパスは、**チャレンジあふれる未来をつくる**

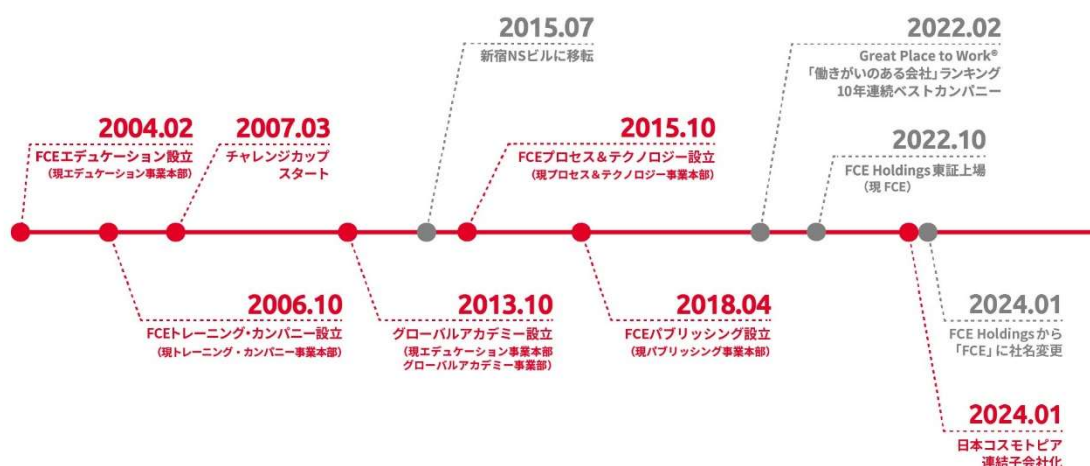
そのパーパスを実現するためのミッションは、「**主体性**」×「**生産性**」で、**人的資本の最大化に貢献する**

人的資本最大化の機会を提供することを **DX 推進事業・教育研修事業**によって行っています。



現在、DX 推進事業の売上に占める割合が 50%を超えました。また、ストック売上も全体の約 85%を占めるまでになっており、経営の安定性は増してきています。

■沿革



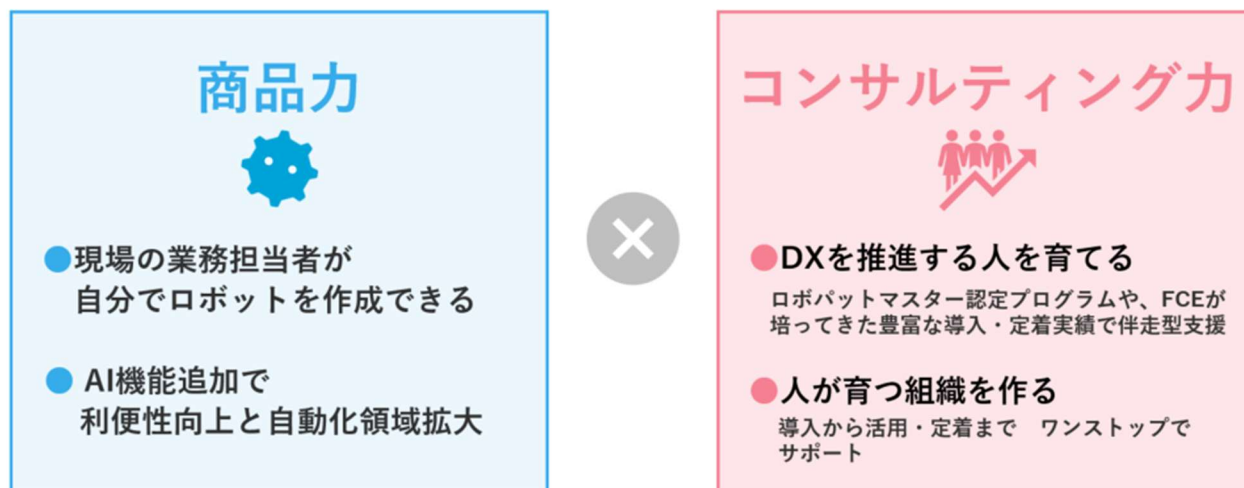
2004 年に教育事業から始まり、その後、さまざまな事業を展開してきました。その中で企業から「生産性をあげる研修やコンサルティングをしてほしい」という依頼が増えはじめ、研修やコンサルティングだけではなく、テクノロジーを使って生産性を高める支援ができないかを考え、RPA 事業 (現 DX 推進事業) と出会いました。時代の流れの後押しもあって、ストック型のビジネスでもあった RPA 事業は急成長を果たします。そしてコロナを機に、教育研修事業も、e-ラーニングをはじめとするストック型ビジネスへ転換をはかっています。

■主要事業

1. DX 推進事業

業務効率化ツール「ロボパット AI」※を提供しています。導入・勉強会・業務改善コンサルティングサービスをワンストップで提供しています。「ロボパット AI」はプログラミング知識を持たない人でもパソコン業務を自分で自動化できるところが大きな特徴です。業種・業界を問わず、中堅・中小企業や部門単位で導入を検討している大企業に非常に好評で、解約率は1%台と低水準を継続しております。

※2026年3月2日より「RPA ロボパットDX」から「ロボパットAI」へ製品名称を変更いたしました



2. 教育研修事業

教育事業では、「7つの習慣」®授業プログラムの提供や、中高生向けのビジネス手帳「フォーサイト手帳」の販売などを行っています。「フォーサイト手帳」は中高生向け手帳市場ではトップシェアを獲得しており、紙とアプリ、どちらの提供も可能です。研修事業では、社員教育の人財育成プラットフォーム「Smart Boarding」をはじめ、新入社員研修や各種インハウス研修、新研修コンテンツの「レジリエンス研修」等の各種研修プログラムの提供をしています。



約**350,000人**、**1,200校**に導入

振り返り力を高め、毎日書くことでPDCAを回す力を培うことを目的に開発したフォーサイト手帳。紙の媒体でスタートし、2023年度は業界トップシェアを獲得。2023年よりアプリ版をリリースし、紙とアプリ、どちらの提供も可能。



社員教育制度構築のプラットフォーム

OJTも研修もeラーニングもこの一つのシステムで実現、専任コンサルタントが教育制度構築の支援も行う社員教育プラットフォーム。

レジリエンス（心の回復力）を鍛える
レジリエンス研修「**レッスル®**」

販路拡大に向け、販売パートナー企業を募集開始。



■ 2026 年 9 月期第 3 四半期業績

売上高

第3四半期の売上高はDX推進事業・教育研修事業ともに増収となり、前年同期比で14.0%の増収

経常利益

第3四半期の経常利益は主にSaaS型ビジネスの増収の影響により、前年同期比で18.6%の増益

通期予想

売上高増やストック型ビジネスの積み上がりによる増収により、通期の売上高と利益の予想達成を見込む

単位：百万円	2025年9月期		2026年9月期 第3四半期				2026年9月期 通期	
	3Q (4-6月)	3Q (累計)	3Q (4-6月)	前年同期比 (3か月)	3Q (累計)	前年同期比 (9か月)	通期予想 (2026/8/10発表)	進捗率
売上高	1,524	4,537	1,737	+212 (+14.0%)	5,171	+634 (+14.0%)	6,800	76.1%
営業利益	274	923	349	+75 (+27.6%)	1,092	+169 (+18.3%)	1,130	96.7%
経常利益	279	946	358	+79 (+28.3%)	1,121	+175 (+18.6%)	1,160	96.7%
親会社株主に 帰属する当期純利益	191	648	258	+67(+35.2%)	798	+150 (+23.3%)	910	87.8%
EBITDA※	297	988	379	+82(+27.7%)	1,172	+183 (+18.6%)	1,203	-
経常利益率	18.3%	20.9%	20.6%	+2.3pts	21.7%	+0.8pts	17.1%	-

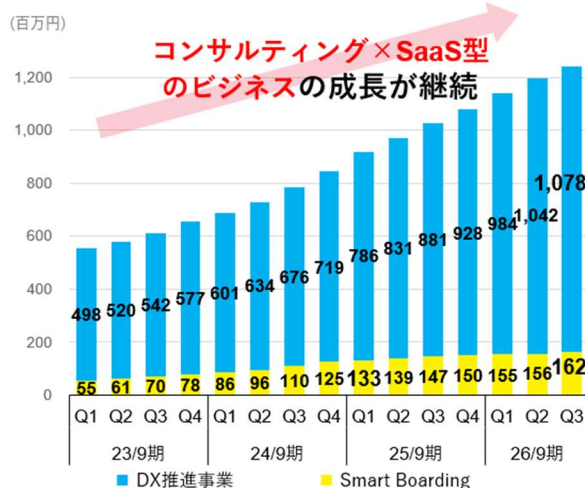
© 2026 FCE Inc.

単位：百万円（百万円未満切捨て）
 ※ EBITDA=営業利益+償却費（減価償却費+のれん償却+保証金償却+長期前払償却）

「ロボパット AI」や「Smart Boarding」の DX 推進分野が好調な成長を継続しており、当社収益の中核を担っています。

RPAを活用したDX支援SaaS ※1 「ロボパット AI」 及び社員教育のSaaS「Smart Boarding」を提供する
 コンサルティングとSaaS型のハイブリッドなビジネスが順調な成長を継続

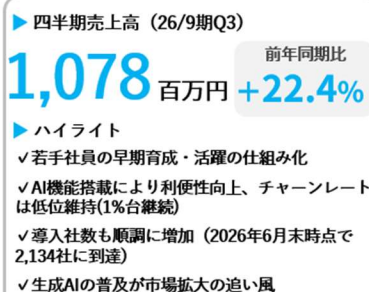
SaaS型ビジネス四半期推移



※1：SaaS（Software as a Service）契約が継続する限り毎月定額の収益になるサブスクリプションモデル
 ※2：MRR（Monthly Recurring Revenue）2026年9月期第3四半期末時点の毎月繰り返し発生する売上金額

© 2026 FCE Inc.

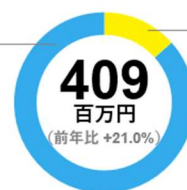
DX推進事業 売上高



Smart Boarding 売上高



SaaS型ビジネスMRR ※2



※ 単位：百万円（百万円未満切捨て）

■ 2026 年 9 月期業績予想の修正

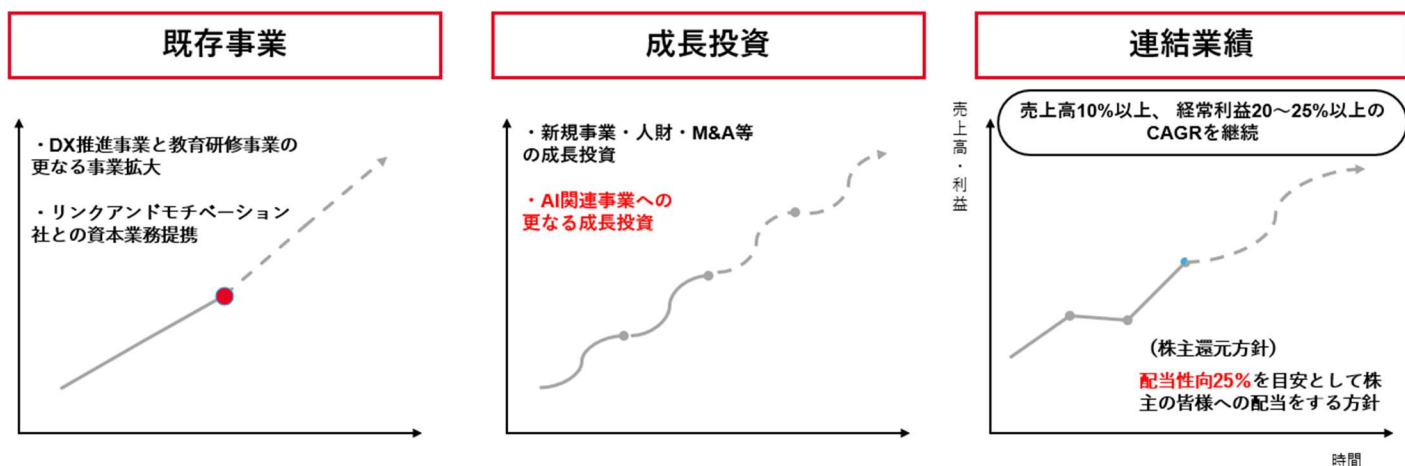
保有株式の一部売却による特別利益の計上や再度税金計算を行った結果、当初計画を上回って着地する見込みとなったため、親会社株主に帰属する当期純利益の業績予想を上方修正します。

単位：百万円	前々回 (2025/11/13) 発表 2026年9月期	前回 (2026/2/12) 発表 2026年9月期	今回 (2026/8/10) 発表 2026年9月期	前回(2026/2/12) 発表比		(参考) 2025年9月期	前年度対比	
	予想	予想	予想	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
売上高	6,800	6,800	6,800	-	-	6,099	+701	+11.5%
営業利益	1,130	1,130	1,130	-	-	912	+217	+23.9%
経常利益	1,160	1,160	1,160	-	-	925	+234	+25.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	840	865	910	+45	+5.2%	662	+247	+37.3%
1株当たり 当期純利益(円)	38.13	39.21	41.23	+2.02	+5.2%	30.17	+11.06	+36.7%

■ FCE の事業方針

既存事業はリンクアンドモチベーション社※との資本業務提携により一層の成長機会を獲得。

各事業の成長戦略および成長投資により連結業績の向上、利益の安定的成長を目指します。



※：株式会社リンクアンドモチベーション（東京証券取引所プライム市場上場、証券コード：2170）モチベーションエンジニアリングによる企業変革コンサルティング・クラウドサービス、モチベーションマネジメント事業（育成・制度・風土変革支援）、エントリーマネジメント事業（採用支援）、ベンチャー・インキュベーションを展開する企業です。

■ 株主還元の方針

● 配当方針

健全な財務体質の維持・向上を図りつつ、利益水準、今後の設備投資、フリー・キャッシュ・フローの動向等を勘案し、配当性向 **25%を目安**として株主の皆様への配当をすることとしております。内部留保につきましては、企業価値向上のための投資等に活用し、将来の事業発展を通じて株主の皆様へ還元させていただく所存です。

● 株主優待と配当 ※増配と一部内容を拡充

2026年9月30日を基準日とする株主優待は、内容を一部変更（拡充）して継続いたします。また、業績の進捗を踏まえて期末配当予想を見直し、1.0円増配し、期末配当予想を10.0円から11.0円へ修正いたします。

詳細につきましては、適時開示文書をご確認ください。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/7a171682/595d/47fe/9933/5556aaabfc08/140120260810516344.pdf>

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/808536be/e942/4ff0/bb2f/7cb41f1bd328/140120260810516352.pdf>

株主優待制度

9月を基準日として**保有株式数100株以上で
1,000 円分**のデジタルギフト®を贈呈



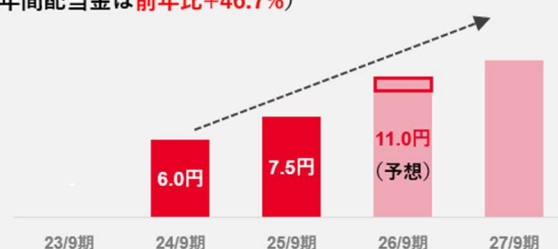
【基準日】2026年9月30日
【保有株式数】100株（1単元以上）

2026年は特別優待として、
保有期間半年以上の株主様へ
1,000円分のデジタルギフト®を追加で
贈呈

配当

配当性向25%を目安として株主の皆様への配当を
する方針

2026年は業績の進捗を踏まえ、**1.0円増配し、期末配当予想を
10.0円から11.0円へ修正**
（年間配当金は**前年比+46.7%**）



■資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（更新）（2026年2月12日開示）

今後の持続的成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について現状を分析・評価し、向上に向けた今後の取り組み方針について、決議（更新）いたしました。

詳細については、開示文書をご参照下さい。

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05165/4701fd0d/a499/473e/9a9c/dd7630686f65/140120260212556107.pdf>



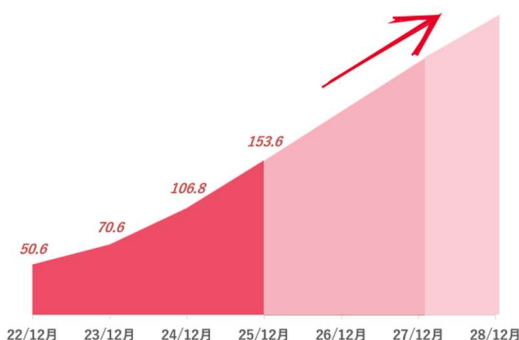
資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について：今後の方針

ROE改善・資本コスト低減・期待成長率上昇で時価総額上昇を狙う。

時価総額推移と今後の目標

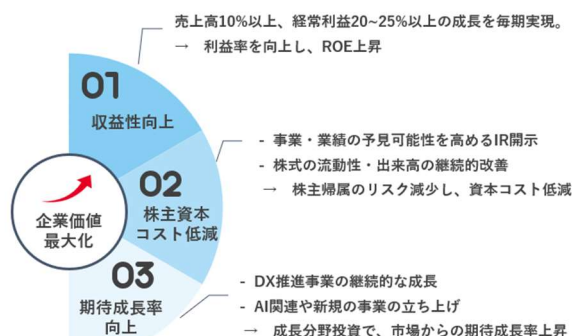
右記3つの観点に基づき時価総額上昇を図り、
27/12月を目途にプライム市場形式要件の充足を目指す。

（単位：億円）



※上記数値は当社試算値であり、前提条件（成長率・割引率等）の変動でレンジは変動し得る。
© 2026 FCE Inc.

目標達成に向けた方針



$$PBR = ROE \times PER \approx \frac{ROE}{Ke - g}$$

Ke：株主資本コスト g：期待成長率

FCE GROUP

株式会社 FCE IR サイト

<https://fce-hd.co.jp/ir/>



株式会社 FCE IR 公式X（Twitter）

https://x.com/fce_ir

